



障害者雇用 好事例集



はじめに

働くことは、自立した生活の基本です。障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し、共に働き支えあう社会の実現は、我々の大きな願いです。

「障害者の雇用の促進等に関する法律」では、民間企業の事業主は、常用労働者の2.0%以上の障害者を雇用すること（法定雇用率制度）とされています。障害者の「働きたい」という意欲の向上や、企業の皆様をはじめ多くの方々の障害者雇用への理解と関心の高まりにより、近年、香川県内の就職者数は増加傾向にあります。

しかしながら、平成25年6月1日現在で、この法定雇用率を達成している県内の企業の割合は59.2%となっており、障害者の受入れに対する不安等から、依然、約4割の企業が未達成の状況にあります。

現在、県内には、従業員である障害者の特性と能力を理解し、業務の開拓や環境の整備などの工夫を行うことで、障害者が職場の一員として大きな戦力になっている企業が多くあります。

本書では、特に雇用が進んでいない知的障害者や精神障害者についての好事例をとりあげ、雇用に至った経緯や実際の業務内容、職場での工夫点などについて、障害者御本人や職場の方々だけでなく、支援者の方々に取材を行い、生の声を紹介しています。

障害者雇用の経験がない、また、今後さらに、雇用環境の充実に取組もうとお考えの事業主の皆様にとって、本書が障害者の雇用へのきっかけや職場改善に向けた取組みの一助となれば幸いです。

最後に、本事例集の作成にあたり、インタビューに御協力いただいた企業並びに関係機関の皆様に、心から感謝申し上げます。

平成 25 年 11 月
香川県商工労働部労働政策課



○はじめに	1
○香川県内の障害者雇用企業事例	
① 株式会社タナベ刺繍	2
② ネットトヨタ香川株式会社	4
③ オーク・フレンドリーサービス株式会社 高松事務所	6
④ 株式会社 FACE	8
⑤ 悠悠有限会社	10
⑥ 株式会社めりけんや	12
⑦ 西村ジョイ株式会社 観音寺店	14
○障害者雇用に関する主な支援機関・支援事業一覧	16

① 株式会社 タナベ刺繍 知的



所在地：香川県東かがわ市西村 1023

電話番号：0879-25-5108

従業員：26名 うち障害者数：1名

事業内容：

繊維製品・ファッションアイテムを対象に、刺繍を中心とした二次加工サービス（装飾）を提供しています。

社内では機械による刺繍加工の他に、企画デザイン制作等の業務を行います。

主な取引先は、都心にある大手アパレルメーカーや OEM メーカーです。

○障害者雇用の状況 身体障害者0名／知的障害者1名／精神障害者0名

障害を個性と捉えることで人材確保の選択肢を拡大

◎障害者雇用の経緯

地元での人材確保に不安を抱いていた矢先、取引先と商談の中で障害者の方も業務内容の工夫や役割分担によって十分に活躍できることを知り、雇用の選択肢の1つとして、障害者雇用を導入しました。

◎活用した支援事業

- トライアル雇用
- 職務試行法（職場実習）
- ジョブコーチ支援

◎支援機関

- ハローワークさぬき東かがわ出張所
- 障害者就業・生活支援センター 共生
- 香川障害者職業センター

職場の重要な一員

◎業務の内容

当初は本人の能力を見極めるために工場の清掃から始めました。職場環境や業務への順応に伴い作業内容を徐々に増やし、現在では資材の準備、機械備品のメンテナンス及び準備、生地折り畳み作業等、約30種類の作業を習得しています。

また不明な点や問題点があれば速やかに上司に報告相談を行い、適切に対処できています。

丁寧で几帳面な性格を活かしながら、根気のいる作業を積極的にこなしています。



職場内での工夫点改善点

作業の細分化と役割分担で誰もが活躍できる環境作りを実現

弊社の作業は複雑で正確性を求められる内容ですが、従来の作業を細分化する事で1つ1つの作業を単純化及び明確化し、作業の難易度を下げる工夫を行うことで、Aさんが一人でも作業できる環境を整えました。これはAさんが作業を習得しやすくする目的でしたが、結果として工場内における業務全体の効率化に繋がり、これらの取組みが作業フローと役割分担の改善となる良い機会となりました。

また、日々の打合せを丁寧に行うことで、他のスタッフとの連携や報告相談等のコミュニケーションが活発化し、本人のやる気や責任感が生まれ新たな作業を習得するといった好循環に繋がりました。

～本人から～



タナベ刺繍では皆の仕事を手伝うつもりで仕事に取り組んでいます。下糸巻きや工場の清掃など、色々な仕事をしています。遊ぶことよりも仕事をしている方が楽しいです。

Aさん

職場の仲間達から一言

当初、心配したのは周囲とのコミュニケーションと、どの程度の作業が可能かという点でしたが、まず簡単な作業から始めてもらい、本人の努力や周囲のサポートで徐々に作業の幅を広げました。また、コツコツと日々の作業をこなすことでスタッフからの信頼を積み重ね、現在では多くの作業を安心して任せられるようになっています。

コミュニケーションについても、周りから頼りにされることで本人も励みになり、自らの積極的な挨拶などよい関係を築けていると思います。

また、仕事にとっても熱心で、自分が休むと自分の仕事は誰かがしなければいけないのでは？と彼女自身から出勤日を増やしてほしいとの提案がありました。とてもうれしいですね。



生産管理 岡部 信宏さん 代表取締役 田部 智章さん

支援者から一言

初めての障害者雇用ということで、雇用の進め方や職務内容等についてアドバイスさせていただきました。仕事内容との相性もありますので、職場実習から始めることを提案させていただきました。

本人、企業側ともに不安はありながらも「まずはやってみよう」とスタートしました。本人のいろいろとやってみようという意欲と、可能性を模索しながら作業の幅を広げていただけたおかげで、今では自分の仕事に責任を持ち、生き生きと働くことができています。

この事例を通して「やってみないと分からない」ということ、そして環境によって障害のある方の能力を生かせるかどうか変わってくるということを改めて感じました。



障害者就業・生活支援センター 共生 主任就業支援ワーカー 植村 久美子さん



所在地：香川県高松市木太町 2681-5

電話番号：087-861-1111

従業員：184名 うち障害者数：2名

事業内容：

- ・自動車販売（新車・中古車）及びリース業務
- ・自動車カスタマイズ、整備全般
- ・損害保険代理店業務
- ・au 携帯電話販売代理店業務

○障害者雇用の状況 身体障害者0名／知的障害者2名／精神障害者0名

整備士のサポートとしての雇用

◎障害者雇用の経緯

身体に障害のある従業員の定年退職を迎え、新たに障害者を雇用するにあたり、ハローワーク高松、香川障害者職業センター、かがわ総合リハビリテーションセンターの支援のもと、自動車整備作業の一環である、車の洗車及び車内の清掃作業員として知的障害者を雇用しました。

◎活用した支援事業

- ・成人支援施設就労移行支援
- ・組み合わせ実習
- ・トライアル雇用

◎支援機関

- ・ハローワーク高松
- ・かがわ総合リハビリテーションセンター
- ・香川障害者職業センター

単純化した作業内容

◎業務の内容

車のコーティングや、洗車終了後の水滴の拭き取り作業、タイヤの艶出しコーティングを行い、その後、掃除機を使用した車内の清掃作業を行います。作業工程は以下のとおりです。

- ①洗車機を使用した洗車（手洗い洗車の場合もある）※1
- ②洗車途中にボディコーティングを行う ※2
- ③ボディ、ガラスの水滴、コーティング剤の拭き取り
- ④スプレーを使用したタイヤの艶出しコーティング
- ⑤掃除道具を使用した車内の清掃

※1 洗車機の操作は整備士（健常者）の指導のもと実施

※2 簡単に作業が出来る液体のコーティング剤を使用



職場内での
工夫点
改善点

社員協力体制の構築

本人は運転免許を取得しておりますが、お客様の車を駐車場から洗車場へ移動させることに不安や抵抗があったため、洗車場への移動は全て他のスタッフが協力して行うようにルールを決めております。このことにより、本人は安心して自分の任せられた仕事に集中できるようになりました。

～本人から～

Bさん

毎日楽しく仕事をしています。

一番気をつけていることは、拭き残しをしないこと、見えにくいホイールの汚れを取ることです。

喜んでくれる人がいるとやりがいがあります！

健康管理に気をつけてしっかり仕事を頑張りたいです。



職場の仲間達から一言



知的障害者の雇用に対し、少し戸惑いがありましたが、様々な方からのサポートや、本人の仕事に対する妥協の無い真っ直ぐな姿勢を目の当たりにし、知的障害者に対するイメージが変わりました。

併せて社員の障害者に対する考え方や接し方の変化が表れ、障害のあるなしにかかわらず、お互いがしっかりとサポートし合える職場になったこともありがたいことです。

また、小学校や中学校から生徒さんが職場体験学習に来られることがあります。そんな時は、彼が中心となり進めています。学校からよくお礼状をいただいたりしています。

主任 田中 裕貴さん



採用の決め手は第一印象がとても良かったことですね。彼のやる気がとても伝わってきました。

明るくとてもまじめで、何より挨拶がきちんとできる。こちらが断る理由はありませんでした。

総務部長兼経理部長 山本 清さん



洗車に関しては、色々教えてもらうことがあります。

僕が整備した車をいつもきれいにしてくれてありがとうございます！

整備士 日下 将太さん

支援者から一言



ハローワーク高松
専門援助部門
統括職業指導官
川崎 英二さん

ハローワーク高松・専門援助部門は、かがわ総合リハビリテーションセンターの成人支援施設（リハセンター）での訓練について、Bさんに情報提供し、利用を開始しました。Bさんは、リハセンターでの訓練を通して、成長をとげていかれたので、とても頼もしく思いました。

ハローワークでの相談や毎月1回のリハセンターへの訪問相談を通して、少しずつ信頼関係が深まってきました。

いつも私を見かけると、誰より元気に挨拶してくださり、帰り際にも見送ってくださるような優しい心遣いが自然にできる方で、私の方が見習わなければならないような気持ちになっていました。

事業所と支援施設での組み合わせ実習制度を活用して、週3回はネットトヨタ香川での洗車業務、週2回はリハセンターでそれに関連した作業を訓練して、双方の相乗効果をねらっていきました。

最初は緊張もみられましたが、本人の努力、また事業所のスタッフや支援者の方々の気持ちも通じ、順調に物事が進んでいったことを嬉しく感じておりました。その後、無事に採用していただけることになり、トライアル雇用終了後、常時雇用となりました。

明るく、前向きな姿勢が後輩達の模範になっている方です。



ハローワーク高松
専門援助部門
就職支援コーディネーター
伊藤 美由紀さん

③オーク・フレンドリーサービス株式会社 高松事務所 知的 ～「株式会社 大林組」設立の「特例子会社」～



所在地：[本社] 東京都墨田区堤通一丁目 19 番 9 号
 [高松事務所] 香川県高松市中央町 11-11
 大林ビル 株式会社大林組四国支店内

電話番号：[本社] 03-3610-6197
 [高松事務所] 087-831-7121

従業員：60 名 [うち高松] 1 名
 うち障害者数：57 名 [うち高松] 1 名

事務所数：本社・11 事務所

事業内容：株式会社大林組からの委託業務を中心とした業務（事務所によって異なる。）
 ・オフィス内、寮及び研修棟の清掃業務・メールセンター業務
 ・コピーセンター業務・研修棟のペットメイキング
 ・事務補助業務（PC 入力、ODF 化、シュレッダー他）
 ・事務用品のリユース業務・パン販売業務

○障害者雇用の状況 身体障害者 0 名／知的障害者 1 名／精神障害者 0 名

特別な領域は設けず障害者の特性に配慮し、 今ある業務の中での就労を目指す

◎障害者雇用の経緯

親会社大林組の障害者雇用率の低迷
 企業の社会的責任として法定雇用の達成に向け
 知的障害者の雇用促進へ
 （平成 13 年 11 月大林組の子会社として設立）
 特例子会社認定（平成 14 年 5 月）※
 高松事務所の開設（平成 22 年 4 月）
 障害者雇用率の向上（平成 25 年 7 月現在 2.06%）
 ※「特例子会社制度」については、17 ページをご覧ください。

◎活用した支援事業

- ・ジョブコーチ支援
- ・特例子会社制度 ※

◎支援機関

- ・ハローワーク高松
- ・香川障害者職業センター
- ・香川県立香川中部養護学校

笑顔の数だけ仕事があります



◎業務の内容

郵便物の仕分け・発送、パソコン作業、
 清掃作業、書類のシュレッダーなどを担当
 してもらっています。
 各フロアで清掃作業を行っているので、
 いろんな所で仲間達が声をかけ挨拶を交わ
 します。
 C さんの明るい挨拶は、みんなをととも良
 い気分してくれます。

ジョブコーチ支援を開始 的を射たアドバイスでバックアップ

職場内での
工夫点
改善点



香川障害者職業センター
障害者職業カウンセラー
矢野 優人さん

約 3 ヶ月集中して、支援させていただきました。
 覚えたことも日が経つと忘れてしまうことがある
 ので、写真を使ったカードを作りました。
 カードを確認しながら作業することによって、ミ
 スをすることがなくなりました。カードの内容は、更
 新していきます。
 どんな仕事を任せていったらいいか。どこまで求
 めていったらいいか。というお悩みに本人への接し
 方や作業指示の出し方のアドバイスを通じて、働く
 場の環境を整えていきました。



細かく手順が書かれたカードを確認しな
 がら作業を行います。写真で分かりやすく、
 色分けもされています。

～本人から～



C さん

明るく挨拶をすることを心がけてい
 ます。習字や漢字を読むことが得意な
 ので郵便の仕分けや発送などの文字に
 触れる仕事が楽しいです。
 家族と旅行へ行くことが好きで、会
 社が建設に関わった建物がある場所へ
 たくさん行ってみたいです。
 しっかり仕事を頑張って、仕事も遊
 びも楽しみたいです！

職場の仲間達から一言

彼は、何が得意で何が苦手か？彼への分かりやすい言い方、接し方はどのようにしたらよいか？
 分からないことだらけで 1 年が過ぎ…ジョブコーチ支援へかけこみました。
 少し時間がかかりましたが「これができる人」を雇うのではなく、「彼にできる事」を探してい
 たことが、仕事の固定化につながり良かったと思います。
 焦らないで目の前の仕事をこなしていくことを、一緒に頑張っていきたいと思います。
 きちんと挨拶ができる所に彼の素直で明るい人間性が表れていると思います。また、「お手伝い」
 ではなく「仕事」をしているという意識やもっともっと仕事をしたい！という前向きな気持ち
 がとても伝わってきます。



総務部総務課 副課長
町田 美弥子さん

支援者から一言

毎日同じ手順を繰り返す事務作業や清掃作業が自己流にならないように、担当ジョブコーチ 2 人
 で試行錯誤をしながら手順書等を作成し、作業の定着を支援しました。時には、卒業校の先生にも
 来ていただき、本人への声かけをお願いしました。
 少しでもミスが減らしていくことが C さんの自信になり、責任をもって仕事を確実にこなしてい
 くことで、会社の役に立っているという意識に繋がったと思います。
 学校を卒業したばかりで働くことが初めての C さんでしたが、会社が C さんの良い所を見つけ、
 育てていただいていると思います。



香川障害者職業センター
ジョブコーチ 北山 美穂子さん



所在地：香川県高松市円座町 366-1

電話番号：087-899-8840

従業員：27名 うち障害者数：2名

事業内容：

一般事業所の昼食弁当・イベント用のお弁当の製造・配達を主な業務としています。

また、老人施設の食事の提供も行っています。

○障害者雇用の状況 身体障害者1名/知的障害者1名/精神障害者0名

ハンディがあっても大きな戦力になる

◎障害者雇用の経緯

最初のきっかけは、ハローワークの求人情報を見て、本人と支援者の方から連絡をいただいたのが始まりです。当初は就職ではなく、短期実習を受けさせて欲しいとの申し出でしたので、実習から始めました。

実習期間に本人の働きぶりや人柄などにふれ、スムーズに就業へ移行しました。ハンディがあっても本人のやる気や業務内容によっては、大きな戦力になります。

◎活用した支援事業

- 短期職場実習（香川県）

◎支援機関

- ハローワーク高松
- 障害者就業・生活支援センター オリーブ

洗浄部門の縁の下の力持ち



◎業務の内容

調理用のコンテナや調理器具などを洗浄する仕事です。調理が終了した後は、食材を入れていたコンテナや、おたま、菜ばしなど様々な調理器具の洗浄が必要です。

早洗いと洗浄機を併用し、清潔に保ちます。洗浄が終わったら、調理場の掃除も行います。

衛生管理上はもちろんのこと、翌日の調理をスムーズに行うためには、なくてはならない仕事で、まさに縁の下の力持ちです。

職場内での工夫点改善点

臨機応変な対応で、働きやすい職場づくり

洗浄用の洗浄シンクの水道蛇口を通常のものから、より使いやすいサイズのものに変更しました。蛇口をひねるコックも、少ない力で作業ができるものに取り替えました。

また、障害の内容に応じて、音声ブザーからパトライトを追加したり、コミュニケーション用のボードを用意したりと、臨機応変に対応しています。



使いやすいサイズの蛇口、コック

～本人から～

Dさん



職場の環境が良く、優しい人ばかりなので仕事は楽しいです。

最近、工場が移転して通勤に悩んでいたら職場の仲間が交代して車に乗せてくれています。とてもありがたいと思います。

困った時は上司や仲間が相談に乗ってくれるので大変心強いです。

職場の仲間達から一言



製造部 部長 鈴木 幸雄さん

Dさんは、まじめにコツコツと作業をしてくれています。

次に何をしないといけないかの段取りも理解して働いてくれるので大変助かっています。

食品を扱う業務なので、衛生面には特に気をつけて作業してもらっています。今後の活躍に大いに期待しています。



製造部 洗浄係班長 土屋 国雄さん

Dさんは、とてもまじめで我慢強いと思います。職場の仲間達ともよくコミュニケーションがとれています。

やる気こそ大事！悩みは仲間にとんとん話して、明るく大いに活躍していただきたいです。

支援者から一言

工場移転の話聞いたとき、通勤の方法に悩んだようですが、職場の仲間の方々が協力しあって解決したとのこと。すばらしい職場だなと思いました。また、もう一人、障害を持つ方が通勤されており、お互いがカバーしあっています。

2人とも期待をされると、ものすごく頑張りすぎるところがあるようです（笑）頑張りすぎないで2人の相乗効果で仲良く楽しくお仕事をしたいですね。



障害者就業・生活支援センター オリーブ 就業支援ワーカー 和田 雅満さん



所在地：香川県高松市香南町西庄 692-1

電話番号：087-815-8388

従業員：130名 うち障害者数：2名

事業内容：

介護保険施行以降、高松市内にて、
 ・グループホーム4事業所 ・デイサービス2事業所
 ・有料老人ホーム2事業所 ・居宅介護支援事業所
 を運営しております。
 小規模な施設にてキメ細やかな利用者様に寄り添う
 介護サービスをモットーとしております。

○障害者雇用の状況 身体障害者1名/知的障害者1名/精神障害者0名

地域に寄り添う介護の一環として
 障害者雇用に取り組めます

◎障害者雇用の経緯

香川県立香川中部養護学校の関係者と弊社会長が知人であり、弊社としても障害者雇用に取り組んで行きたい思いから、知的障害者のトライアル雇用に至りました。また、各先生やジョブコーチの方々の御協力・御配慮と本人のひたむきな態度に共感を覚え、本採用に至りました。

◎活用した支援事業

- ・トライアル雇用
- ・ジョブコーチ支援

◎支援機関

- ・香川県立香川中部養護学校
- ・香川障害者職業センター

自信があと押し、適確な業務を推進！

◎業務の内容

グループホームとデイサービスを行う悠悠せんねん村で、トライアル雇用当初から、午前中は、玄関・中庭の清掃、デイサービスの風呂場清掃、厨房での湯呑み洗い。1時間の休憩後、午後から、窓ガラス拭き、入浴用タオルの折りたたみ、ホール床清掃を担当しています。業務に慣れるまで約1年間は午前、午後と担当者を決めて職員が、業務指導にあたりました。現在は上記業務を一人でこなしています。

ヘルパー2級取得後は、職員とともに車椅子の利用者の方と一緒に散歩したり、畑づくりの手伝いや水やりも積極的に行っています。几帳面な性格なので、1つ1つの仕事を丁寧にこなしてくれています。



職場内の工夫点改善点

問題・疑問はその日に解決！

月ごとに作業予定表を作成しています。その中に日ごとの作業予定内容・指導担当者を記載しています。また毎日の作業日誌を書いていくようにしています。その中で、今日一日の反省と疑問点などを書いていき、その日の担当者に提出、担当者はそれについての返答・感想を書き本人に返却するようにしています。一日の疑問点・問題点をその日のうちに解決し、また次の日から気持ちよく業務にあたれるように他の職員ともスムーズに接することができるように考えてみました。新規業務に着手する前は、週又は月ごとに同じ作業を繰り返して業務を覚えてから固定業務に入れるようにしています。この手順は本人の確認及び不安解消に有効と思われる。



Eさん

～本人から～

最初に難しいなと思ったのは、利用者さんへの対応でした。はじめは緊張して話しかけることができなかつたけれど、職場の仲間に相談しながら徐々に話せるようになりました。清掃の後は、キレイになったと実感できるのが嬉しいです。いつか、ひとり暮らしをしてみたいと思っています。それは、自立をしたいということと、掃除や洗濯、料理も好きだからです。私のカレーは家族にも好評です。

職場の仲間達から一言



管理者 生活相談員 亀山 昌樹さん 運営管理課長 香川 陽祐さん

職場の管理者として、障害者のサポート・業務の指導を行っています。当社に入社する前に、ホームヘルパー2級の資格を取得し、仕事をしようとする姿勢は、私たち職員も見習わなくてはならないと思っております。就業当初は緊張した表情で業務を行っていましたが、最近は自分の方から利用者の方に声をかけたり、笑顔で接する姿も見られ、利用者の方の心を和ませているようです。自信もできたようで、大きな声でお話してきている姿も見られています。あとは、体調の自主管理をしっかりして、イキイキと仕事にたずさわってほしいと思っています。「継続は力なり」・「毎日が勉強」という姿勢を忘れずにこれからも利用者様のために、私たちと一緒に頑張ってください。

支援者から一言

学校では「指導し、指導される」のではなく「教え、教えられる」関係が大切だと思います。まずは挨拶！そして多くの場面で感謝の気持ちを大切にすること学んでもらっています。本人と学校と家族、そして現場実習に協力して下さる企業とコミュニケーションをしっかりとって、一人一人の持ち味を活かしていきたいです。彼女だけの努力ではどうしても無理なことも出てくるかもしれません。そんな時は学校発信で同窓会活動を通してしっかり支えていきたいと思っています。



香川県立香川中部養護学校 校長 三井 一良さん

在学中に彼女は、自分自身の得意な部分を少しでも改善しようと努力してきました。手先が不器用だとか表現がうまくできない等を卒業までに克服してきたことが自信になり、今につながっているのだと思います。「働く」「生活」「余暇」の3本柱のバランスをくずさないよう健康管理をし、自立した生活ができるよう頑張ってください。担任も「私が病気で休んだ翌日、先生、大丈夫ですか？と一番に声をかけてくれる。人として素晴らしいところを持っている。」と話しておりました。みんなにかわいがられる要素をいっぱい持った「いいヤツ」なんですよ！！



香川県立香川中部養護学校 進路指導主事 淀谷 将さん



所在地：香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁 36-2

電話番号：0877-49-6178

従業員：80名 うち障害者数：2名

事業内容：

弊社は平成2年創業で、うどんの製造、卸売り及び小売りを営むとともに、原料と製法にこだわった麺を使ったうどん店も経営しています。香川県内、大阪府内などに8店舗を展開しており、いずれの店舗も好評を博しています。

○障害者雇用の状況 身体障害者1名/知的障害者0名/精神障害者1名

コミュニケーションがお互いの信頼につながりました

◎障害者雇用の経緯

平成25年4月1日から障害者の法定雇用率が1.8%から2.0%へ引き上げられることになり、従来は弊社も1人未満でしたが、雇用対象の会社となりました。創業以来、障害者を雇用することに無関心であったため、弊社内で可能な作業が何であるかを、障害者就業・生活支援センターに相談し、ハローワークや就労移行支援事業所とのチーム支援で適任者を推薦いただき、雇用することができました。

◎活用した支援事業

- 短期職場実習（香川県）
- 職場実習奨励金（坂出市）
- 精神障害者等ステップアップ雇用奨励金

◎支援機関

- ハローワーク坂出
- 障害者就業・生活支援センター くばら
- 就労移行支援事業所わかたけ

几帳面な性格は
食品をあつかう企業にピッタリ!!

◎業務の内容

弊社は、うどんの製造及び販売を行う会社です。そこで、製造部門の一従業員として社員と協力し、製造の開始前からの準備と商品になるまでの以下の業務に携わっています。

- ①製造開始前に機器の清掃及び点検を行う
- ②包丁で切られた麺の詰まりが発生した時の排除
- ③カットされた麺の端を揃えて、出来栄の向上
- ④カット作業場の後始末及び清掃
- ⑤うどん生地を搬送するコンベアベルトの拭き清掃
- ⑥うどん乾燥室の後始末と清掃及び完了点検

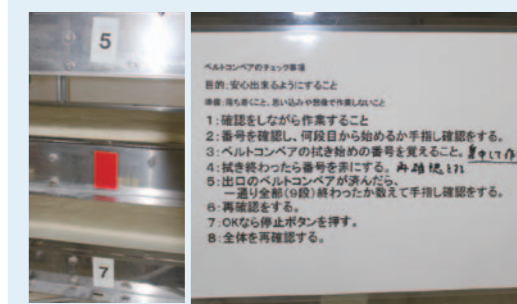


職場内での工夫点改善点

自ら問題点を追求し、作業内容をマニュアル化

従来は従業員が2名で作業分担していました。そこでFさんができる作業を抜き出し、作業分担を変更するとともに、従業員の作業フローを以下のとおり変更しました。

- ①麺をカットする機械を一部改良し麺揃えの作業負担を軽減
- ②麺揃えの作業場所を安全にできる箇所に変更
- ③コンベアベルトに清掃指示箇所及び完了の確認が容易にできるようにマグネットプレートを設置
- ④Fさんが作業内容をマニュアルにして各所に掲示
- ⑤毎朝点呼代わりに5分程度会話し意思疎通を図る



(左) 作業が終わるとナンバーを裏返す
(右) 本人が作った作業マニュアル

～本人から～



Fさん

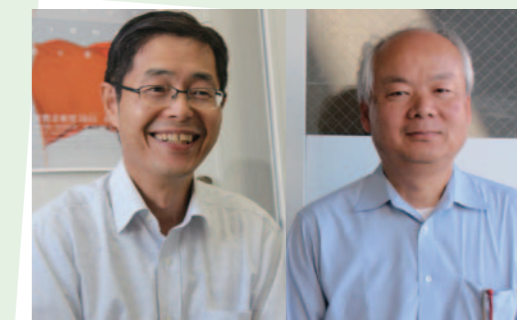
最初のうちは悩んだこともありましたが、今は慣れてきて麺をそろえる時間が短縮できるようになりました。休憩時には仲間と雑談したり、仕事のアドバイスをもらったりと楽しく過ごしています。

会社の皆には、自分の病気のことを理解し配慮していただいています。親切にしてくれるから続けて働くことができています。

夢はしっかりお金を貯めて家族と色んな所へ旅行へ行きたいです。いつかは海外へも行ってみたいです!

職場の仲間達から一言

職場体験のトレーニング時から、休まず勤務ができ、大変信頼して作業を任せることができています。また、指示した作業についても責任感が強く、毎日向上心を持って取り組んでいるので出来栄も向上しています。ただ、F君はより良い品質を追求しすぎる感があります。少し柔軟な考えを持てば、作業内容が広がり、作業時間を拡大していくことも可能になると思います。しかし、彼の几帳面さは食品業界にとってもあっています。人が口に運ぶものですから、正直、安心です。



製造部長
渡辺 浩二さん

代表取締役社長
成房 正樹さん

支援者から一言



障害者就業・生活支援センター くばら
主任就業支援ワーカー
高田 裕子さん

毎朝、部長さんと5分間のミーティング。仕事の話からプライベートまで、ざっくばらんに話すことを続けているというのは、とても素晴らしいことです。

以前の仕事はIT関係でしたが、この度はまったく違う分野を選ばれました。どうやら相性が良かったようで、几帳面なFさんの性格が食品会社のメリットにつながっているとのこと。前向きなFさんを見ることができて嬉しいです。



ハローワーク坂出
主任 乃村 智仁さん



所在地：香川県観音寺市坂本町 6 丁目 3-22

電話番号：0875-25-8000

従業員：32 名 うち障害者数：2 名 (観音寺店のみ)

事業内容：

地域の人々のお役に立てる DIY 用品、日用雑貨、レジャー用品等住まいと住らしのホームセンターとして商品に限らずサービスと笑顔をお客様に提供させていただけるよう、日々全社員が業務に専念しております。

○障害者雇用の状況 身体障害者 0 名 / 知的障害者 0 名 / 精神障害者 2 名

障害者の積極的雇用促進！

◎障害者雇用の経緯

障害者雇用促進法の観点から平成4年より障害者の雇用を始めています。

近年では、香川県立香川中部養護学校の生徒さんの定期的な研修の場を設けています。

現在では全店で 16 名の障害者を雇用しています。

◎活用した支援事業

- 短期職場実習 (香川県)
- 障害者委託訓練事業
- 働く場開拓等推進事業

◎支援機関

- ハローワーク観音寺
- 香川県立高等技術学校丸亀校
- かがわ総合リハビリテーションセンター
- 障害者就業・生活支援センター つばさ

接客販売業を意識した業務を実践

◎業務の内容

当店では、2名の障害者の方が同じスタッフの仲間として日々、業務に従事しております。具体的には、ペット用品コーナーでの生体管理と販売、お客様へのアドバイス、商品補充等、時にはサービスカウンター業務まで幅広い業務を行っております。また、冬期には昨年からはじめた灯油の販売も担当してもらっています。灯油を購入される際、駐車してはいけない場所に車を置かれるお客様に、やわらかく移動をお願いする時の対応はバツグンです。

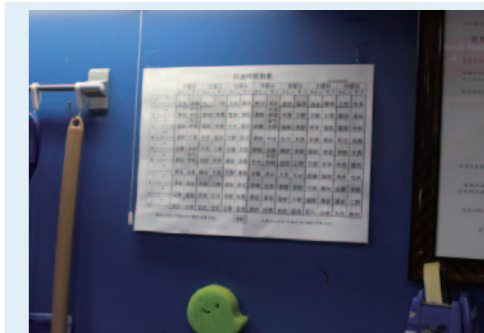
いずれの業務にもサービス業として、自然な笑顔でお客様に接してくれています。



職場内での工夫点
改善点

作業分担を掲示し確認する事で スムーズな店舗運営を実現

業務は多種多様で、時間で決められているものや、優先的な急を要するもの等、効果的に作業を分担できるものは、タイムスケジュールで割り振りをしています。曜日ごとに業務内容を分担したものが作業割当表、一日を時間ごとに割り振りをしているのがレジ割表、または、灯油時間割表です。これらを要所要所に掲示し、各従業員がタイムリーに確認できるように取り組んでいます。特にGさんが常に居るペットコーナーのお魚カウンターや灯油センターには、わかりやすく掲示し、スムーズに店舗運営が行われています。



作業割当表

～本人から～



Gさん

くも膜下出血で倒れ、記憶障害になりました。お客様の顔を覚えるのが、ひと苦勞で特徴を覚えておくことに一生懸命です。今の職場は、生活のリズムがとれて働きやすいです。

健康に注意して良い仕事をしていきたいと思っています。

職場の仲間達から一言

出勤日は、毎日朝礼に参加して、その日一日の伝達事項を確認し、朝礼終了してからは店頭入口で朝一のお客様のお出迎えを行い、それから持ち場の仕事に取りかかっています。我々社員と何ら変わらないスケジュールでの仕事をこなしてくれており大変助かっています。

時には、残業も二つ返事で引き受けてくれ、社員の一員、仲間として頑張っていたいただいております。



店長 下川 公昭さん 副店長 湯谷 浩之さん

支援者から一言

Gさんは、かがわ総合リハビリテーションセンターの成人支援施設での高次脳機能障害者に対する生活訓練から就労移行事業を利用して、就労に向けた取り組みを行いました。民間企業での障害者の雇用の場を広げていく『働く場開拓等推進事業』を通じて事業所へ紹介されました。さらに、障害者就業・生活支援センターを利用して、地元店舗での短期職場実習を、ハローワークからの支援で県立高等技術学校での障害者委託訓練を活用し、雇用に結びついています。

医療、福祉、労働機関、事業所の連携がうまく機能して雇用に結びついた方だと思います。

また、本人の明るい性格と努力で職場のスタッフに受け入れられ、雇用後も継続して勤務されています。



障害者就業・生活支援センター つばさ
生活支援ワーカー 大谷 光子さん

障害者雇用に関する主な支援機関・支援事業一覧

◎主な支援機関

●障害者就業・生活支援センター

職業生活における自立を図るために、就業や日常生活や社会生活上の支援が必要な障害者への、窓口相談や職場・家庭訪問等による指導・助言を実施しています。

ハローワーク、障害者職業センター、福祉施設等の関係機関と連携して、必要な支援を行います。事業主の方々には、障害者雇用に関する相談・助言も行っています。

① 障害者就業・生活支援センター 共生 (運営法人：(福) 恵愛福祉事業団)	〒769-2702 東かがわ市松原 1331-5 TEL 0879-24-3701	② 障害者就業・生活支援センター オリーブ (運営法人：(福) 香川県手をつなぐ育成会)	〒761-8042 高松市御蔵町 546-1 TEL 087-816-4649
③ 障害者就業・生活支援センター くばら (運営法人：(医社) 三愛会)	〒763-0073 丸亀市柞原町 189-1 TEL 0877-64-6010	④ 障害者就業・生活支援センター つばさ (運営法人：(福) 三豊広域福祉会)	〒768-0014 観音寺市流岡町 750-1 TEL 0875-23-2070

●ハローワーク（公共職業安定所）

専門の職員・相談員を配置して、ケースワーク方式による職業相談や就職のあっ旋、就職後のアフターケア、職業訓練のあっ旋など、一貫した各種援助を行っています。事業主の方々には、障害者の採用等の相談に応じています。

⑤ ハローワーク高松 http://kagawa-hellowork.jsite.mhlw.go.jp	〒761-8566 高松市花ノ宮町 2-2-3 TEL 087-869-8609	⑥ ハローワーク丸亀	〒763-0033 丸亀市中府町 1-6-36 TEL 0877-21-8609
⑦ ハローワーク坂出	〒762-0031 坂出市文京町 1-4-38 TEL 0877-46-5545	⑧ ハローワーク観音寺	〒768-0067 観音寺市坂本町 7-8-6 TEL 0875-25-4521
⑨ ハローワークさぬき	〒769-2301 さぬき市長尾東 889-1 TEL 0879-52-2595	⑩ ハローワーク東かがわ出張所	〒769-2601 東かがわ市三本松 591-1 TEL 0879-25-3167
⑪ ハローワーク土庄	〒761-4104 小豆郡土庄町吉ヶ浦甲 6195-3 TEL 0879-62-1411		

●独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 <http://www.jeed.or.jp>

ハローワーク（公共職業安定所）と協力して、就職に向けての相談、職業能力等の評価、就職前の支援から就職後の職場適応のための援助やうつ病等による休職中の方の復職支援まで、個々の障害者の状況に応じた継続的なサービスを提供しています。事業主の方々には、障害者の受入や雇用管理に関する助言・援助も行っています。

⑫ 香川障害者職業センター http://www.jeed.or.jp/jeed/location/chiki/37_kagawa.html	〒760-0055 高松市観光通 2-5-20 TEL 087-861-6868
---	--

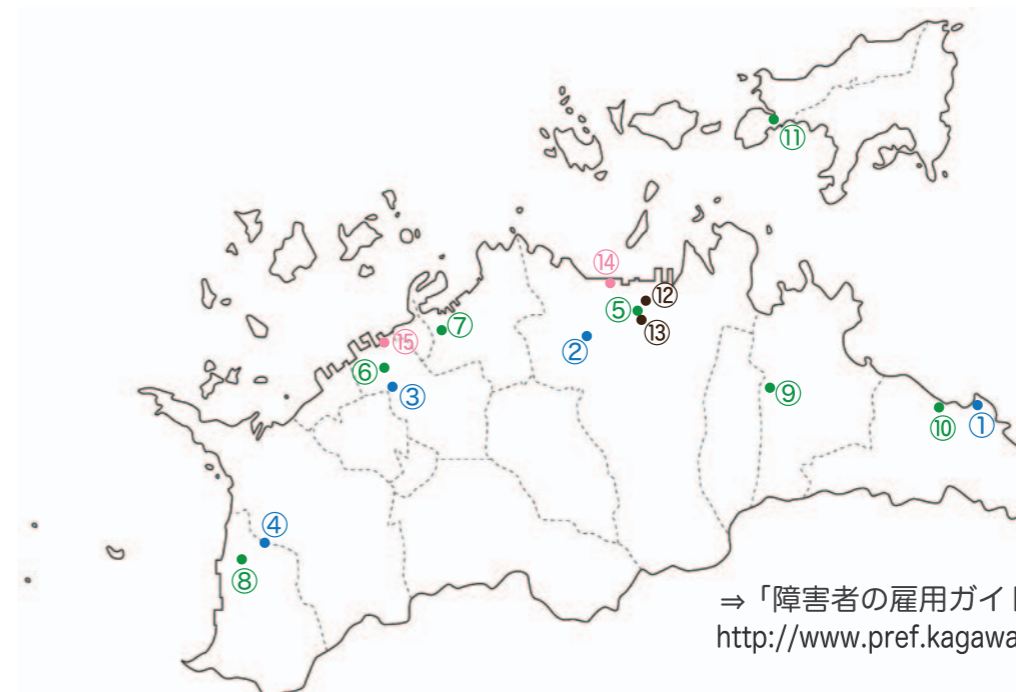
事業主の方々に、障害者雇用に関する啓発活動や職業生活相談員資格認定講習の開催等を行っているほか、障害者雇用納付金の申告納付、障害者雇用調整金や報奨金の支給、各種助成金の申請受付を行っています。

⑬ 香川高齢・障害者雇用支援センター http://www.jeed.or.jp/jeed/location/bunshitsu/37_kagawa.html	〒760-8063 高松市花ノ宮町 2-4-3 TEL 087-814-3791
--	--

●香川県立高等技術学校

公共職業能力開発施設として、職業の各分野で活躍できる実践的な技術者や技能者の育成に努めています。

⑭ 香川県立高等技術学校 高松校 http://www.niji.or.jp/school/ko-gi	〒761-8031 高松市郷東町 587-1 TEL 087-881-3171	⑮ 香川県立高等技術学校 丸亀校 http://www.pref.kagawa.jp/marugamegiijutsu	〒763-8513 丸亀市港町 307 TEL 0877-22-2633
--	---	--	--



障害者雇用のための助成措置や各種援助については、香川県 HP 「かがわーくネット」をご覧ください。

⇒「障害者の雇用ガイド」
<http://www.pref.kagawa.lg.jp/rosei/koyou/syougaisya.html>

◎主な支援事業

●短期職場実習（香川県）

障害者に関する知識や雇用経験がないなど不安がある事業所と、仕事への適正や体力面など就職に不安のある障害者、双方の不安を解消し、雇用につながるよう、短期の職場実習（短期的な就労体験）を支援します。

- ・期間 3日～10日間
- ・謝金 受入事業所へ1日当たり1,000円
- ・実習生 1日当たり500円、実習期間中の傷害保険を負担（問合せ先）障害者就業・生活支援センター

●トライアル雇用

障害者に関する知識や雇用経験がないことから障害者雇用をためらっている事業所に、短期間試行的に雇用することにより、その後の常用雇用への移行や雇用のきっかけづくりを図ります。

- ・期間 最長3カ月
- ・奨励金 対象者1人当り月4万円（問合せ先）ハローワーク

●特例子会社制度

事業主が障害者の雇用に特別の配慮をした子会社を設立し、一定の要件（※）を満たす場合には、特例としてその子会社に雇用されている労働者を親会社に雇用されているものとみなして、実雇用率を算定できることとしています。また、特例子会社を持つ親会社については、関係する子会社も含め、企業グループによる実雇用率算定を可能としています。

※一定の要件

- ① 親会社が当該子会社の意思決定機関（株主総会等）を支配していること
- ② 親会社との人的関係が緊密であること
- ③ 雇用される障害者が5人以上で、全従業員に占める割合が20%以上であること
また、雇用される障害者に占める重度身体障害者、知的障害者及び精神障害者の割合が30%以上であること
- ④ 障害者の雇用管理を適正に行うに足る能力を有していること など
(問合せ先) ハローワーク

●ジョブコーチ支援

障害者が円滑に職場に適應することができるよう地域障害者職業センターや社会福祉法人に所属するジョブコーチ（職場適応援助者）が事業所に向き、障害者、事業主及び障害者の家族に対し、障害者の職場適応に関するきめ細かな支援を実施するものです。

(問合せ先) 香川障害者職業センター

●障害者委託訓練

事業所現場を活用して実践的な職業能力の開発・向上を図るため、高等技術学校が委託して訓練を行うもので、委託先の事業所で、訓練終了後に引き続き雇用することも可能です。

- ・期間 1カ月～3カ月（1月あたり100時間程度）
- ・委託先 企業等
- ・委託費 訓練生1人当り月6万円以下
- ・訓練生 訓練手当の支給（要件あり）
(問合せ先) 香川県立高等技術学校 高松校・丸亀校